

令和4年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和5年3月31日時点)

施設名	港区立南麻布高齢者在宅サービスセンター									
指定管理者	社会福祉法人恩賜財団済生会支部東京都済生会									
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 9 年 3 月 31 日									
募集方法	公募	グループ化の有無	○	利用料金制の採用	○	使用許可権限の付与	－			
施設所管課	保健福祉支援部高齢者支援課									

2 職員体制

(単位：人)

	正規	常勤	非常勤	非正規	常勤	非常勤	委託（シルバー人材センター等）	合計
職員数	6	4	2	8	0	8	0	14
	令和4年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	備 考	
正規・非正規職員の退職者数	1							

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和4年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	備 考
延利用者数（人）	6,080					

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目	令和4年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	備 考
経費実績	収入	86,753,405	0	0	0	0
	指定管理料（清算後）	30,459,353				
	利用料金収入	55,928,389				
	その他収入	365,663				預金利息、介護職員処遇改善善支援助補助金、港区利用者負担軽減額に係る補助金
	支出	95,944,746	0	0	0	0
	職員人件費	57,368,278				
	光熱水費	5,844,755				
	修繕費	1,234,585				
	事業運営費	14,296,927				
	施設管理経費	17,019,201				
	その他経費	181,000				本支部費
	差引収支額	-9,191,341	0	0	0	0
	年度協定書で定める指定管理料	31,985,260				

5 管理運営状況に対する評価

項 目		評価視点	指定管理者に よる評価	区による評価		
				評価	加算	点数
【施設の 維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者に声を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	3 / 5	3 / 5	×5	15 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	3 / 5	3 / 5	×3	9 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	3 / 5	3 / 5	×3	9 / 15
区による評価合計点						78 / 100

【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	施設内の新型コロナウイルス感染拡大を防ぎ、運営を継続しました。区からの感染防止ガイドラインに沿って、ボランティアや実習生等の受け入れ、区関係の会議等への場所提供を行うなど外部との関係を継続しました。 施設利用者数は前年度より微増でしたが、より多くの方に利用してもらうため、プログラムミーティングの充実によるサービスの質の向上、職員研修の実施方法の検討を継続し、職員のスキルアップに努めていきます。また、車両事故対策については区と協議しながら行ってまいります。 同じ館の他事業者との連携強化のために、定期的な「全館会議」の実施を提案し、実現しました。館全体で施設の維持管理に努め、地域の高齢者の安全・安心な「居場所」作りを継続してまいります。
区（施設所管課）による評価	新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、様々なサービスを提供し利用者に満足いただくことが出来ています。特に外部の受入れについては、慎重ながらも積極的に行うことでより良いサービスの提供を目指していました。 職員の研修については、個々のスキルに応じた研修を受講できるように制度や職員体制の見直しを行ってください。また、車両事故が起こらないように、ハード面から対策を行います。 複合施設ならではの強みを生かし、他事業者と連携しながら行う活動を継続し、レベルアップさせていくことで、地域の安全・安心な居場所になるよう尽力してください。

6 評価

令和4年度の管理運営に関する総合評価

B

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）

A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）

B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）

C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）